



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月5日

上場取引所 大 福

上場会社名 株式会社 高田工業所  
コード番号 1966 URL <http://www.takada.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 高田 寿一郎

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 牟田 郁二

TEL 093-632-2631

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	19,508	1.6	133	△65.0	116	△68.9	57	△73.5
24年3月期第2四半期	19,205	△13.8	381	△63.6	376	△62.4	215	△65.1

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △1百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 101百万円 (△81.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	9.01	1.76
24年3月期第2四半期	33.99	6.41

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	24,855		9,196			37.0
24年3月期	25,175		9,852			39.1

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 9,195百万円 24年3月期 9,851百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況であります。なお、当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	3.9	700	△32.0	630	△39.7	350	△34.5	46.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※通期の1株当たり当期純利益は、優先株式の配当金が未定のため、前期の優先株式の配当年率を使用した配当金を当期純利益から控除し、算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	7,220,950 株	24年3月期	7,220,950 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	889,395 株	24年3月期	888,672 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	6,331,930 株	24年3月期2Q	6,332,804 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(百万円未満切捨て)

(参考)個別業績の概要

1. 平成25年3月期第2四半期の個別業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	17,943	1.9	76	△74.4	107	△68.3	52	△73.6
24年3月期第2四半期	17,600	△12.1	299	△67.1	339	△63.1	199	△64.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	8.32	1.62
24年3月期第2四半期	31.53	5.94

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	24,453	9,073	37.1
24年3月期	24,754	9,703	39.2

(参考)自己資本 25年3月期第2四半期 9,073 百万円 24年3月期 9,703 百万円

2. 平成25年3月期の個別業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	37,900	3.8	620	△29.1	600	△36.5	300	△38.1	38.28

(注)直近に公表されている業績予想(個別)からの修正の有無 : 無

※通期の1株当たり当期純利益は、優先株式の配当金が未定のため、前期の優先株式の配当率を使用した配当金を当期純利益から控除し、算出しております。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

○ B種株式(優先株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘
24年3月期	—	—	—	11 52 8	11 52 8
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	未定	未定

(注)平成25年3月期の予想につきましては、配当率が平成25年4月1日の日本円TIBOR(6ヶ月物)に1.00%を加えた率による予定のため、現時点では未定とさせていただきます。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要等を背景に回復基調が続きましたが、欧州政府債務危機の深刻化や中国をはじめとする新興国の経済成長の鈍化、長期化する円高・株安等により、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの関連するプラント業界におきましては、お客様の設備投資に緩やかな持ち直しの動きが見られたものの、依然として厳しい抑制傾向は続いており、また、お客様の国内設備の海外シフトや再編・統廃合等の動きもある中、熾烈な受注・価額競争が継続いたしました。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の売上面につきましては、原子力案件工事(電力設備関係)やエレクトロニクス関連設備等の建設・保全工事が減少したものの、製鉄プラントや化学プラントをはじめとする得意工事分野の案件を確実に受注してまいりました結果、売上高は、195億8百万円(前年同四半期比1.6%増)となりました。

また、損益面につきましては、事前工事計画の徹底、大型工事の工事管理の徹底による効率化、コストダウンの推進等に努めてまいりましたが、競争激化に伴う受注単価の下落等により採算が大変厳しく、営業利益は1億3千3百万円(前年同四半期比65.0%減)、経常利益は1億1千6百万円(前年同四半期比68.9%減)、四半期純利益は5千7百万円(前年同四半期比73.5%減)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、248億5千5百万円で前連結会計年度末より3億2千万円減少しました。減少の主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等が5億2千8百万円増加したものの、現金及び預金が2億6千5百万円、未成工事支出金が5億9千1百万円減少したこと等によるものです。

負債合計は、156億5千8百万円で、前連結会計年度末より、3億3千5百万円増加しました。増加の主な要因は、支払手形・工事未払金等が11億1千4百万円、未成工事受入金が2億1千8百万円減少したものの、短期借入金が17億4千万円増加したこと等によるものです。

純資産は、91億9千6百万円で前連結会計年度末より、6億5千5百万円減少しました。減少の主な要因は、自己株式の消却等で利益剰余金が5億9千6百万円減少したこと等によるものです。

#### ②キャッシュ・フローの状況に関する分析

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金収支は、9億5千9百万円の支出となりました。

これは主に、未成工事支出金の減少額5億9千1百万円の収入と、売上債権の増加額5億4千1百万円、仕入債務の減少額11億9百万円の支出によるものです。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金収支は、3千8百万円の収入となりました。

これは主に、定期預金の払戻による収入1億8千9百万円、有形及び無形固定資産の売却による収入1千9百万円と、有形及び無形固定資産の取得による支出1億6千9百万円によるものです。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金収支は、8億6千6百万円の収入となりました。

これは主に、短期借入金の純増加額17億4千万円の収入と、長期借入金の返済による支出2億8百万円、自己株式の取得による支出5億3千2百万円、配当金の支払額1億2千1百万円によるものです。

これにより、当第2四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ6千9百万円減少し、16億1百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後も、受注環境の先行き不透明感や熾烈な価額競争が継続することが予想されますが、当社グループといたしましては、引き続き、お客様の設備投資動向に注視するとともに、大型工事案件の受注を確実なものとし、さらなる工事量の確保、受注時原価率の改善、コストダウン等に努めてまいります。

なお、当社グループは、平成24年度から平成26年度までを実施期間とする『中期経営計画』の1年目をスタートさせており、基本方針であります『TAKADAグループとして将来の飛躍に向け、攻めの姿勢で拡大を志向する』のものと、各事業(プラント事業、海外事業、原子力事業、装置事業)における確実な戦略遂行と経営基盤の強化を図ってまいります。

また、通期の業績予想につきましては、最近の経営動向を踏まえ、平成24年5月10日に公表いたしました業績予想の修正を行っております。詳細につきましては、平成24年10月30日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,836,798	1,571,559
受取手形・完成工事未収入金等	12,963,572	13,491,995
有価証券	60,000	60,000
未成工事支出金	1,724,886	1,133,103
その他のたな卸資産	60,290	70,238
繰延税金資産	57,850	40,906
その他	111,863	101,484
貸倒引当金	△5,830	△5,943
流動資産合計	16,809,433	16,463,344
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,637,320	2,633,720
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	336,369	334,714
土地	4,067,052	4,055,081
建設仮勘定	—	6,911
その他(純額)	75,836	78,552
有形固定資産合計	7,116,578	7,108,980
無形固定資産	233,750	288,279
投資その他の資産		
投資有価証券	354,143	311,469
長期貸付金	31,489	28,765
繰延税金資産	325,880	366,954
その他	304,466	287,551
投資その他の資産合計	1,015,979	994,740
固定資産合計	8,366,307	8,392,000
資産合計	25,175,740	24,855,345
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7,104,785	5,989,917
短期借入金	3,696,000	5,436,000
未払法人税等	304,364	99,805
未成工事受入金	355,496	137,173
完成工事補償引当金	1,710	1,750
事業整理損失引当金	33,845	32,176
その他	793,932	1,068,837
流動負債合計	12,290,134	12,765,661
固定負債		
長期借入金	1,285,000	1,077,000
再評価に係る繰延税金負債	698,976	698,976
退職給付引当金	881,700	954,782
その他	167,343	162,062
固定負債合計	3,033,019	2,892,821
負債合計	15,323,154	15,658,483

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,642,350	3,642,350
資本剰余金	51	—
利益剰余金	7,300,748	6,704,239
自己株式	△23,317	△23,541
株主資本合計	10,919,832	10,323,047
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,428	△23,245
土地再評価差額金	△614,748	△614,748
為替換算調整勘定	△458,968	△489,214
その他の包括利益累計額合計	△1,068,288	△1,127,208
少数株主持分	1,042	1,022
純資産合計	9,852,586	9,196,862
負債純資産合計	25,175,740	24,855,345



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
完成工事高	19,205,818	19,508,837
完成工事原価	17,528,827	18,051,693
完成工事総利益	1,676,991	1,457,144
販売費及び一般管理費	1,295,175	1,323,551
営業利益	381,816	133,592
営業外収益		
受取利息	4,661	3,320
受取配当金	7,167	7,321
受取賃貸料	13,174	12,914
助成金収入	42,973	10,162
その他	20,040	16,174
営業外収益合計	88,016	49,891
営業外費用		
支払利息	41,256	40,738
売上債権売却損	17,382	11,914
為替差損	5,634	4,307
その他	29,175	9,576
営業外費用合計	93,449	66,537
経常利益	376,384	116,946
特別利益		
固定資産売却益	—	7,699
特別利益合計	—	7,699
特別損失		
固定資産除却損	2,145	5,173
特別損失合計	2,145	5,173
税金等調整前四半期純利益	374,238	119,473
法人税、住民税及び事業税	177,629	70,832
法人税等調整額	△18,727	△8,416
法人税等合計	158,902	62,415
少数株主損益調整前四半期純利益	215,336	57,058
少数株主利益	54	30
四半期純利益	215,282	57,027

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	215,336	57,058
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,746	△28,673
為替換算調整勘定	△96,261	△30,277
その他の包括利益合計	△114,007	△58,951
四半期包括利益	101,328	△1,893
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	101,375	△1,892
少数株主に係る四半期包括利益	△47	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	374,238	119,473
減価償却費	236,105	222,692
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△60	113
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	24,235	73,082
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△350	40
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△161	—
事業整理損失引当金の増減額 (△は減少)	△2,414	△1,668
受取利息及び受取配当金	△11,828	△10,641
支払利息	41,256	40,738
固定資産売却損益 (△は益)	—	△7,699
固定資産除却損	2,145	5,173
売上債権の増減額 (△は増加)	△17,479	△541,822
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△876,982	591,783
仕入債務の増減額 (△は減少)	542,231	△1,109,244
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△130,038	△215,932
その他	△443,624	177,242
小計	△262,725	△656,671
利息及び配当金の受取額	11,828	10,641
利息の支払額	△41,557	△40,613
法人税等の支払額	△125,638	△272,533
営業活動によるキャッシュ・フロー	△418,093	△959,177
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△295,450	—
定期預金の払戻による収入	—	189,870
有価証券の取得による支出	△30,000	△30,000
有価証券の償還による収入	30,000	30,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△176,204	△169,391
有形及び無形固定資産の売却による収入	—	19,670
投資有価証券の取得による支出	△1,683	△1,712
貸付金の回収による収入	1,495	457
投資活動によるキャッシュ・フロー	△471,842	38,893
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△980,000	1,740,000
長期借入れによる収入	1,700,000	—
長期借入金の返済による支出	△178,000	△208,000
自己株式の取得による支出	△207	△532,848
配当金の支払額	△120,904	△121,096
その他	△8,763	△11,409
財務活動によるキャッシュ・フロー	412,123	866,645
現金及び現金同等物に係る換算差額	△42,487	△15,490
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△520,300	△69,129
現金及び現金同等物の期首残高	2,521,143	1,670,688
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,000,843	1,601,559

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年8月30日開催の取締役会において、会社法ならびに当社定款規定に基づき平成24年7月31日に取得した自己株式（D種株式及びE種株式）について、会社法第178条の規定に基づき消却することを決議し、平成24年8月31日に消却いたしました。

これにより、利益剰余金が532,573千円減少しております。